

アンチモン試験紙 (MN90723)

取扱説明書

国内総発売元

株式会社 アイシス

大阪市東淀川区西淡路1-1-36

TEL:06-6325-1406 FAX:06-6328-8995

ご使用前に必ず熟読いただき正しく使用してください。不注意/誤った使用方法・保管方法による不具合、カタログおよび下記《取扱上の注意》を含めた各種注意事項を順守されていない場合は責任および保証の一切を負いません。

《取扱上の注意》

1. 試験紙に触れる際は必ず研究用手袋を装着してください。指示薬により皮膚に炎症を起こす恐れがあります。
2. 測定後の試験紙の変色は、時間経過により変化する場合があります。

《使用法》

1. 必要数の試験紙をプラスチックケースから取り出し、直ちに容器の蓋を閉めます。
2. 1N 以下に調整した塩酸サンプル溶液を試験紙に1滴滴下します。
3. 溶液滴下済みの試験紙を過酸化水素 (H₂O₂) 含有量 6%以下の 1N 塩酸に一瞬だけ浸した後、取り出します。
4. 塩酸に浸すことで試験紙は桃色から黄色に変色します。但し 3 価アンチモンイオン (Sb³⁺) の存在で溶液を滴下した箇所に赤橙色のスポットが、少量の場合は赤橙色のリングが現れます。極少量の場合は試験紙の変色が 10 秒程で消失しますので直ちに判定を行います。
※検出限界：5mg/L の Sb³⁺

《妨害》

いくつかの金属イオンでも変色しますが、HCl や HCl と H₂O₂ の混合溶液に溶液滴下済みの試験紙を浸して除去します。

《後始末》

使用後の試験紙や廃液は絶対に下水へ流さず、各自治体の条例に従い廃棄してください。

《保管》

日光および高温多湿に晒さず乾燥した+30℃以下の冷暗場所に保管し、開封後は使用期限に関わらず速やかに使用してください。